

先生各位

検査に関するご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査に関するご案内を申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

● 新規検査項目

《受託開始日》 令和3年3月29日(月) 受付分より

《検査要項》(1)

検査項目名称	アルドステロン/レニン活性比	アルドステロン/レニン定量比
検査コード	2532 (2533 ^注)	2534 (2535 ^注)
TFAコード	17430000 (17430003 ^注)	17440000 (17440003 ^注)
JLAC10	4D120-0000-022-919-02	4D122-0000-022-919-02
検体量	血漿 1.2mL	血漿 1.0mL
保存・容器	必凍・E1→A2	
実施料(判断料)	未収載	
所要日数	5～7日	
検査方法	計算法	
基準値	200以下	40以下
報告形態	比 アルドステロン RIA 相当値 (pg/mL) ※ 比はアルドステロン RIA 相当値 (PACRIA 相当値) を使用して算出	
備考	早朝 15 分以上座位にて安静後採血し、速やかに 4℃で冷却遠心し血漿分離	早朝 15 分以上座位にて安静後採血し、速やかに血漿分離
実施施設	ビー・エム・エル	

注) カッコ内はそれぞれ「アルドステロン RIA 相当値 (PACRIA 相当値)」のコード

《検査要項》(2)

検査項目名称	抗核抗体 (ANA)
検査コード	1876
JLAC10	5G010-0000-023-023-01
診療行為コード	160121210
検体量	血清 0.3mL
保存・容器	冷蔵・A1→A2
実施料 (判断料)	110点 (免疫)
所要日数	4 ~ 6日
検査方法	FEIA 法
基準値	Ratio 1.00 以下 (一)
実施施設	ビー・エム・エル

保険収載名称：抗核抗体（蛍光抗体法を除く）

《検査要項》(3)

検査項目名称	リポ蛋白分画精密測定
検査コード	5321
JLAC10	3F140-0000-023-204-00
診療行為コード	160201650
検体量	血清 0.5mL
保存・容器	冷蔵・A1→A2
実施料 (判断料)	129点 (生化I)
所要日数	4 ~ 8日
検査方法	HPLC 法
基準値	次頁参照
報告形態	分画、定量値：小数点第一位 / 総コレステロール：整数
最小報告値	<ul style="list-style-type: none"> • 分画 (%) : 0.0 • 定量値 (mg/dL) 総コレステロール以外 : 1.0 未満 総コレステロール : 1 未満
最大報告値	<ul style="list-style-type: none"> • 分画 (%) : 100.0 • 定量値 (mg/dL) LDL : 400.0 以上 HDL、IDL、VLDL、Other : 200.0 以上 総コレステロール : 600 以上
実施施設	ビー・エム・エル

保険収載名称：リポ蛋白分画（HPLC 法）

《基準値》

	分画 (%)	定量値 (mg/dL)
HDL	23.6~49.8	40.6~91.4
LDL	42.2~63.8	67.8~132.6
IDL	2.2~6.1	3.8~12.5
VLDL	2.6~13.9	4.9~22.8
Other	0.8~4.4	1.5~9.1
総コレステロール		150~219

《コード体系》

検査コード		項目名称
5321	依頼用	リポ蛋白分画精密測定
5322		HDL
5323		LDL
5324		IDL
5325		VLDL
5326		Other
5327		HDL定量
5328		LDL定量
5329		IDL定量
5330		VLDL定量
5331		Other定量
5332		総コレステロール

《検査要項》 (4)

検査項目名称	男性 AIRS (認知機能評価あり)	女性 AIRS (認知機能評価あり)	男性 AIRS (認知機能評価なし)	女性 AIRS (認知機能評価なし)
検査コード	0292	0293	0295	0296
JLAC10	該当なし			
検体量	血漿 0.5mL			
保存・容器	必凍・ES			
実施料 (判断料)	未収載			
所要日数	12 ~ 16 日			
検査方法	LC/MS 法			
基準値	設定なし			
備考	重複依頼不可			
実施施設	エスアールエル			

《解説》

血液中には40種類以上のアミノ酸が含まれており、健康な人の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ、一定に保たれるようにコントロールされています。しかし様々な病気になると、体の代謝バランスが変化し、一定に保たれている血液中のアミノ酸濃度のバランスも変化します。

本項目は、血液中のアミノ酸濃度を測定することで、健常人とのアミノ酸濃度のバランスの違いを解析し、現在・将来のさまざまな疾患リスクを評価する検査です。

- AIRS® (AminoIndex® Risk Screening)
アミノインデックス®を用いて1回の採血で、血液中のアミノ酸バランスから、現在・将来のさまざまな疾患リスクを一度に評価する検査です。
- AICS® (AminoIndex® Cancer Screening)
アミノインデックス®を用いて、現在がんである可能性を評価する検査です。
 - 男性 AICS5種：胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん
 - 女性 AICS6種：胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん (子宮頸がん・子宮体がん)・卵巣がん
- AILS® (AminoIndex® LifeStyle Diseases)
血液中のアミノ酸バランスから10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクと4年以内に糖尿病になるリスク、血液中の必須・準必須アミノ酸低さ、および現在認知機能が低下している可能を評価し検査結果に基づくI~IV、およびI*~IV*のタイプを報告します。また、このタイプをもとに、生活改善評価情報が提供できます。なお、AILS®単独での受託はできません。

《検体採取方法》

- ① EDTA-2Na 入り採血管（ES）にて血液約5mL を採取。
- ② 採血直後、血液を2～3回軽く転倒混和（ローラーでの混和は行わないこと）。
- ③ 混和後 1 分以内に、採血チューブを血液の液面まで氷水につかる状態で、15 分間以上、遠心操作まで冷却。
- ④ 採血から 8 時間以内に冷却条件で遠心分離（4℃、3,000 回転、15 分）または通常遠心分離（3,000 回転、15 分、ローターが昇温していないこと）。
- ⑤ 遠心後、直ちに上清の血漿を血液との界面に触れないように血漿上清の中央部から採取して分注。
- ⑥ 分注後、血漿を 4 時間以内に凍結保存。

《注 意》

- ・本項目は、下記年齢の日本人（妊娠されている方を除く）を対象として開発された検査です。これらの方以外は評価対象外となります。

検査項目		評価対象	対象年齢
男性	AICS（5種）	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん	25～90歳
		前立腺がん	40～90歳
	AILS（脳心疾患リスク）	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30～74歳
	AILS（糖尿病リスク）	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20～80歳
	AILS（アミノ酸レベル）	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ	
	AILS（認知機能低下）	現在認知機能が低下している可能性	50～100歳
女性	AICS（6種）	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25～90歳
		子宮がん、卵巣がん	20～80歳
	AILS（脳心疾患リスク）	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30～74歳
	AILS（糖尿病リスク）	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20～80歳
	AILS（アミノ酸レベル）	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ	
	AILS（認知機能低下）	現在認知機能が低下している可能性	50～80歳

- ・脳卒中・心筋梗塞の方（治療中も含む）の AILS（脳心疾患リスク）値、糖尿病の方（治療中も含む）の AILS（糖尿病リスク）値や検査結果に基づくタイプは評価対象外となります。
- ・検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者（治療中を含む）の方、先天代謝異常の方、透析患者の方は、検査結果に影響がありますので検査の実施はご遠慮ください。
- ・検査前8時間以内に、水以外（食事、サプリメント等）は摂らないで、午前中に採血してください（検査前日の高タンパク質の食事も避けてください）。また、当日朝の運動は控えてください。
- ・薬剤による本検査の影響はわかっておりません。
- ・他項目との重複依頼は避けてください。
- ・強溶血検体や血漿（EDTA-2Na）以外の材料は受託できません。
- ・ご依頼の際は性別・年齢を必ず明記してください。

● 検査内容変更

【1】

《 変 更 日 》

令和 3 年 3 月 29 日（月）受付分より

《 変 更 内 容 》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称		変更内容	変更後	変更前
P.32	2552		血清	所要日数	4 ~ 6 日	4 ~ 7 日
				検査方法	CLEIA 法	RIA 固相法
				JLAC10	4D115-0000-023-052-01	4D115-0000-023-005-01
				基準値	4.0~82.1 pg/mL	随時：35.7~240.0 臥位：29.9~159.0 立位：38.9~307.0 pg/mL
				最小報告値	4.0 pg/mL 未満	10.0 pg/mL 以下
				最大報告値	2000000.0 pg/mL 以上	99900000.0 pg/mL
				備考	早朝 15 分以上座位にて安静後採血し、速やかに血清分離	—
				実施施設	ビー・エム・エル	エスアールエル
	2553 負荷コード 2335~ 2340、 3776~ 3778	アルドステロン	血漿	TFA コード	17490000	15520000
				所要日数	4 ~ 6 日	4 ~ 7 日
				検査方法	CLEIA 法	RIA 固相法
				JLAC10	4D115-0000-022-052-01	4D115-0000-022-005-01
				基準値	4.0~82.1 pg/mL	随時：35.7~240.0 臥位：29.9~159.0 立位：38.9~307.0 pg/mL
				最小報告値	4.0 pg/mL 未満	10.0 pg/mL 以下
				最大報告値	2000000.0 pg/mL 以上	99900000.0 pg/mL
備考	・負荷試験の場合は負荷時間を明記 ・早朝 15 分以上座位にて安静後採血し、速やかに血漿分離	負荷試験の場合は負荷時間を明記				
実施施設	ビー・エム・エル	エスアールエル				

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.32	2554	アルドステロン 尿	検体量	蓄尿 1.0mL	蓄尿 1.5mL
			所要日数	5 ~ 8日	5 ~ 10日
			検査方法	CLEIA 法	RIA 固相法
			JLAC10	4D115-0000-004-052-01	4D115-0000-004-005-01
			基準値	1.0~19.3 $\mu\text{g}/\text{day}$	10.0 $\mu\text{g}/\text{day}$ 以下
			実施施設	ビー・エム・エル	エスアールエル
P.37	2626 負荷コード 2341~ 2346、 3773~ 3775	レニン活性 (PRA)	検体量	血漿 0.7mL	血漿 0.3mL
			所要日数	4 ~ 6日	5 ~ 8日
			検査方法	EIA 法	RIA 二抗体法
			JLAC10	4Z010-0000-022-023-01	4Z010-0000-022-001-01
			基準値	座位：0.2~3.9 検査コード：2644 TFAコード：17510071 臥位：0.2~2.3 検査コード：2658 TFAコード：17510072 立位：0.2~4.1 検査コード：2659 TFAコード：17510073 ng/mL/hr	臥位：0.3~2.9 立位：0.3~5.4 ng/mL/hr
			最小報告値	0.2 ng/mL/hr 未満	0.1 ng/mL/h 未満
			最大報告値	450.0 ng/mL/hr 以上	20.0 ng/mL/h 以上
			備考	<ul style="list-style-type: none"> ・負荷試験の場合は負荷時間を明記 ・早朝 15 分以上座位にて安静後採血し、速やかに 4℃ で冷却遠心し血漿分離 ・溶血により低値傾向を示す 	<ul style="list-style-type: none"> ・負荷試験の場合は負荷時間を明記 ・採血後、速やかに 4℃ で冷却遠心し血漿分離 ・溶血により低値傾向を示す
			実施施設	ビー・エム・エル	エスアールエル

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.37	2627	レニン定量 (ARC)	所要日数	4 ~ 6日	4 ~ 8日
			検査方法	CLEIA 法	RIA 固相法 (IRMA)
			JLAC10	4Z020-0000-022-052-01	4Z020-0000-022-006-01
			基準値	2.21~39.49 pg/mL	随時：3.2~36.0 臥位：2.5~21.0 立位：3.6~64.0 pg/mL
			報告形態	小数点第二位	小数点第一位
			最小報告値	0.20 pg/mL 未満	2.0 pg/mL 未満
			最大報告値	1000000.00 pg/mL 以上	400.0 pg/mL 以上
			備考	早朝 15 分以上座位 にて安静後採血し、 速やかに血漿分離	採血後、速やかに 4℃で冷却遠心し血 漿分離
			実施施設	ビー・エム・エル	エスアールエル
P.45	1229	Ⅳ型コラーゲン・7S	所要日数	2 ~ 7日	5 ~ 9日
			検査方法	CLEIA 法	RIA 二抗体法
			JLAC10	5C135-0000-023-052-01	5C135-0000-023-001-01
			基準値	4.4 ng/mL 以下	5.0 ng/mL 以下
			最小報告値	1.0 ng/mL 未満	2.0 ng/mL 未満
			最大報告値	1200.0 ng/mL 以上	999000.0 ng/mL 以上

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》

検査体制見直しにおける委託先の変更

- ・Ⅳ型コラーゲン・7S のみ委託先 (LSI メディエンス) における変更

【2】

《変更日》

令和 3 年 3 月 31 日（水）受付分より

（沖縄：令和 3 年 3 月 30 日（火）受付分より）

《変更内容》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前	
P.4	0144	CK-MB (CPK-MB) 【免疫阻止-UV 法】	保存条件	冷蔵	必凍	
P.5	0427	クレアチン 血清	基準値	0.2~1.0 mg/dL	0.3~1.2 mg/dL	
			最大 報告値	最終値	100.0 mg/dL	
P.6	0604	ハイドロキシプロリン(総)	保存条件	冷蔵	必凍	
P.10	0313	脂肪酸分画 (24 成分)				
P.23	6676	ラモトリギン	有効 治療濃度	2.5~15.0 μ g/mL	設定なし	
			採血のタ イミング	次回投与直前 (Trough 濃度)	—	
P.28	2385	TSH 刺激性レセプター 抗体 (TSAb)	保存条件	冷蔵	必凍	
P.32	2538	コルチゾール 尿	備考	<ul style="list-style-type: none"> • 24 時間尿量を明記 • 蓄尿時は冷暗所に保管 • 酸性蓄尿不可 	24 時間尿量を明記 酸性蓄尿不可 (注)トルエン 1~ 2mL を入れ 24 時 間蓄尿、混和後必要 量を冷蔵保存して ください。	
P.33	2431	VMA 定量 (バニルマンデ ル酸)	血漿	保存条件	冷蔵	必凍
	2429		酸性 蓄尿			
	2435	HVA 定量 (ホモバニリン酸)	血漿			
	2433		酸性 蓄尿			
	0133	メタネフリン分画				
	0570	メタネフリン分画 (クレアチニン換算値)				
	2497	5-HIAA (5-ハイドロキシ インドール酢酸)	血漿			
	2495		酸性 蓄尿			
P.39	1190	免疫電気泳動 抗ヒト全血清	報告内容 (判定 コメント)	日本語表記に統一	日本語と英語の表 記が混在	
P.48	5254	抗 LKM-1 抗体	所要日数	4 ~ 11 日	4 ~ 8 日	

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.49	3986	ループスアンチコアグラント	基準値	1.2 以下	1.3 未満
			最大報告値	99.9	∞
P.69	0887	クラミドフィラ (クラミジア) シッタシ抗体	IgG 所要日数	5 ~ 12 日	5 ~ 8 日
	0888				
P.96	0445	トロンボモジュリン	検体量	血清 0.4mL	血清 0.3mL
			検査方法	CLEIA 法	EIA 法
			JLAC10	2B730-0000-023-052-01	2B730-0000-023-023-01
			基準値	12.1~24.9 U/mL	男：2.1~4.1 女：1.8~3.9 FU/mL
			最小報告値	5.0 U/mL 未満	1.0 FU/mL 以下
			最大報告値	200.0 U/mL 以上	32.0 FU/mL 以上
P.97	2005	凝固第ⅩⅢ因子	最小報告値	5 %未満	10 %未満

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》 委託先（エスアールエル、ビー・エム・エル、LSIメディエンス）における変更

【3】

《変更日》 令和 3 年 4 月 1 日（木）受付分より

《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.41	6371	特異的 IgE CAP シングルアレルゲン マラセチア（属）	報告書 名称 （表記）	マラセチア（属）	マラセチア

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》 検査項目名称と整合性をとるため

● 受託中止項目

【1】

《最終受付日》 令和 3 年 3 月 26 日（金）まで受託
 （沖縄：令和 3 年 3 月 25 日（木）まで受託）

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.66	1528	抗アニサキス IgG・A 抗体	なし

《中止理由》 委託先（ビー・エム・エル）における中止

【2】

《最終受付日》 令和 3 年 3 月 27 日（土）まで受託

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.9	4146	リポ蛋白分画精密測定	リポ蛋白分画精密測定 【検査コード 5321】 ※新規項目の欄参照
P.32	7052	アルドステロン/レニン活性比	アルドステロン/レニン活性比 【検査コード 2532】 ※新規項目の欄参照
	7053	アルドステロン/レニン定量比	アルドステロン/レニン定量比 【検査コード 2534】 ※新規項目の欄参照

注) 依頼セットについて
 3月29日以降「アルドステロン/レニン活性比（7052）」および「アルドステロン/レニン定量比（7053）」は、それぞれ上記代替項目に変更致します。

《中止理由》 委託先（エスアールエル）における中止

【3】

《最終受付日》 令和 3 年 3 月 30 日（火）まで受託
 （沖縄：令和 3 年 3 月 29 日（月）まで受託）

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.1	0021	赤血球遊離プロトポルフィリン	なし
P.18	0517	PFD 試験（PABA 排泄率）	

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称		代替項目
P.40	0921	ECP		なし
P.51	2709	HLA-DNA タイピング DQA1		
P.75	1576	パラインフルエンザウ イルス抗体 4型	血清	
	1776		髄液	
P.77	5040	ヒトヘルペスウイルス 6型抗体 (HHV-6) 注)	IgG	
	1616		IgM	
P.96	6220	プロトロンビンフラグメント F1+2		

《中止理由》

委託先（エスアールエル、ピー・エム・エル、LSIメディエンス）における中止

注）ヒトヘルペスウイルス6型抗体（HHV-6）（IgG、IgM）につきましては、令和2年8月26日から一時受託中止となっておりますが、再開の目処がたたないため中止とさせていただきます。